

[2006 年度研究助成選考結果]

去る 3 月 9 日第 48 回選考委員会において、新規応募 42 件から学術研究 6 件、一般研究 5 件、あわせて 11 件が採択されました。

昨年からの継続研究 10 件はいずれも助成が認められましたので、2006 年度は併せて 21 件を助成いたします。

〔学術研究〕

研 究 課 題	代表研究者	所 属
多摩川で回復したカジカ个体群の系統分類に関する研究	糸井 史朗	日本大学生物資源科学部 助手
多摩川河口域の鳥類相の長期的変遷と保護に関する研究	桑原 和之	千葉県立中央博物館 上席研究員
多摩川流域における工業的土地利用の変化・機能転換と流域環境整備の課題	松原 宏	東京大学大学院 総合文化研究科 助教授
多摩川沿川地域におけるオープンスペースと建築景観の実態に関する調査研究 特に建築物による眺望遮蔽の現状と河川の景観資源価値への影響や住民意識について	進士五十八	東京農業大学 造園科学科 教授
歴史的・生態的価値を重視した水辺都市の再生に関する研究ー日野の用水路網の保存・回復に向けた市民的な取り組みをケースとしてー	陣内 秀信	法政大学 工学部 教授
多摩川水系飲用水に関する市民コーディネータ育成アカデミーの設立：河川水と水道水の連動的水質悪化の検証と原因究明に関する中流域市民との共同調査	鈴木 信夫	千葉大学大学院 教授

〔一般研究〕

研 究 課 題	代表研究者	所 属
住民の目で見つけた多摩川の 35 年一蓄積した写真資料等による多摩川の自然環境の変遷を解明する研究	柴田 隆行	多摩川の自然を守る会 代表
「みんなでつくる水循環市民プラン」ー市民による市民参加型調査	佐藤 節子	くにたち水の市民調査会
多摩川河床に見られる更新統上総層群のアケボノゾウの足跡化石群と偶蹄類足跡化石群の分布調査と台風通過後の露出から消滅までの経過と保存の研究	福嶋 徹	武蔵村山市議会議員
地域の食生活を支えた水車の技術ー野川を中心にー	小坂 克信	八王子市立第八小学校 教諭
玉川上水におけるカメ類の分布と個体群構造調査	佐藤 方博	特定非営利活動法人 生態工房